

News Release



令和6年10月29日

各報道機関文教担当記者 殿

「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」を開催！ ー奥能登地域の小学生親子を招待する産学連携イベントも実施ー

金沢大学理工学域は、身の回りの科学から最先端技術まで幅広く行われている本学の教育・研究活動を地域の皆さまに紹介し、科学を身近に感じてもらうことを目的に、理工学域「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」を開催します。

14回目となる今回は、セルロースを使った液晶作り、鉱物のアクセサリ作り、プログラミング体験など、子どもから大人まで楽しめるバラエティーに富んだ内容となっており、本学の研究や実験設備を見て・触れて、理学・工学の魅力を体験できるイベントとなっています。

また同日は、株式会社ダイセルと共同で、バイオマス・グリーンイノベーションセンターへ奥能登地域の小学生親子を招待し、奥能登の子どもたちが科学と触れ合えるツアーを実施します。これは、奥能登の子どもたちに科学を通して未来の新しい可能性を感じてもらい、また子供たちの笑顔を通じて、少しでも奥能登地域に元気をもたらすことができれば、という思いで企画したものです。今回、奥能登地域の小学生親子約70名程度の招待を予定しています。

については、当日の取材・報道についてよろしくお願ひします。

金沢大学理工学域「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」

日時	令和6年11月2日（土） 10:00～15:00
会場	金沢大学理工学域（金沢大学角間キャンパス 自然科学棟）
対象	小学生以上（ただし、年齢による入場制限はございません。）
その他	入場無料（事前の申込みは必要ありません。） 詳細は別紙のとおり

問い合わせ先【イベント本体】

金沢大学理工系事務部総務課総務係 小橋

TEL：076-234-6826

E-mail：s-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp

問い合わせ先【親子バスツアー企画】

金沢大学社会共創推進部社会共創企画課 木谷

TEL：076-264-5957

E-mail：kyousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込日：令和6年 月 日

取材ご希望の際は、
下記の宛先に本申込書を添付し、メールにてお
申込みください。

【担当】

金沢大学理工系事務部総務課総務係

s-somu@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学理工学域「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」

取材申込書

報道機関名： _____

取材記者名： _____ 様

連絡先： _____ (_____)

同行者（記者を除く）： _____ 名

カメラ等の台数： _____

(例) テレビカメラ 1台

奥能登復興支援企画に関するBGIC副センター長インタビュー希望
(13:00-14:00)： 有 ・ 無

日 時：令和6年11月2日（土）10:00～15:00

場 所：金沢大学理工学域（角間キャンパス 自然科学棟）

受付場所：自然科学本館 正面玄関を入った総合案内

※別添角間キャンパスマップをご参照ください。

各企画の状況は
#ふれてく2024
で検索!!

check!



金沢大学 理工学域

サイエンス & テクノロジー

理学・工学の楽しさや魅力を感じよう!

お子様から大人まで楽しめる内容もりだくさん!

2024
11/2(土)

10:00-15:00 入場 14:30まで
会場 金沢大学 角間キャンパス

入場
無料

予約
不要

研究室・学生グループによる

研究室紹介、
展示、企画、
体験コーナー、
イベントなど

バイオマス・グリーン
イノベーションセンター
にも来てね!

連絡先

金沢大学理工学域

E-mail fureteku@se.kanazawa-u.ac.jp

ホームページ <https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/event/8888>

主催

金沢大学理工学域

後援

金沢市教育委員会

公益財団法人 金沢子ども科学財団

金沢工業会

check!



Biomass Green
Innovation Center

金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

フェスタ
国立大学2024

自然科学棟(本館・1号館)

※本館では、「金沢大学ホームカミングデー」、
も同時開催しております。
※食堂・購買は休業しております。



正面玄関
(本館の正面玄関はG2階
となっています)

バイオマス・グリーン
イノベーションセンター

来場者用駐車場
(仮あ駐車場)

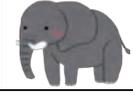
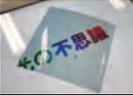
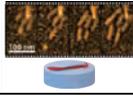
★ スタンプラリー押印場所

多目的トイレ内におむつ交換台も
準備しております。

本館 G2階 (エントランス)

1	同時開催 Beauty in Science (女性研究者の研究紹介写真展)	ダイバーシティ推進機構 ワークライフバランス部門
	 <p>理系の女性研究者や女子学生が、研究活動の中で出会った美の一瞬を紹介します。理系研究の魅力に触れてみませんか。</p>	

本館 1階 (アカデミックプロムナード)

2	水の生き物と学ぶ生物多様性	サイエンス☆ラボ
	 <p>地球の様々な場所には、いろいろな生き物が生活しており生物多様性に満ちあふれています。よく、「生物多様性は重要だ」などと言われますがなぜ重要なのでしょう？今回は水の生物に注目しながら生物多様性の秘密を探っていきましょう！！</p>	
3	ゾウさんの歯ブラシを作ろう！	サイエンス☆ラボ
	 <p>家ではできない大科学実験をやってみませんか？過酸化酸素水と洗剤を反応して大量の泡を発生します。</p>	
4	マイコンで広がる「ものづくり」の世界と半導体	電子情報通信学類
	 <p>小型コンピュータ（マイコン）を使って作った、人の動きなどに反応したり、インターネットにつながる装置・作品です。簡単なプログラミング体験コーナーもあります。またそれを支える「半導体」のディープな世界も紹介します。</p>	
5	光のふしぎ	電子情報通信学類
	 <p>「空は青く、夕焼けはなぜ赤いか」「水は透明なのに見えるのはなぜか」など不思議ですよ。実はこれらは光の特徴（屈折、回折、偏光など）を用いて説明できます。本テーマでは光の不思議さを体験してもらいます。</p>	
6	原子間力顕微鏡を疑似体験してみよう	生命理工学類
	 <p>金沢大学が世界に先駆けて開発したナノの世界をビデオ撮影できる顕微鏡は、生命科学研究に変革をもたらしています。ブースでは、この顕微鏡の仕組みを体験できる模型や観察例を用意しています。</p>	
7	能登半島地震：海でおきたことを知ろう	地球社会基盤学類
	 <p>令和6年1月1日に発生した能登半島地震で、能登半島を中心に海岸の隆起や津波がおきた。これによって海の環境や生物はどう変化したのか？津波で海底に新たにできた地層や隆起で干上がった生物などの展示を行います。</p>	
8	アンモナイトのレプリカづくり：地球生命史を堪能しよう	地球社会基盤学類
	 <p>生命は地球の様々な環境に適応し、進化してきた。化石や生物の研究展示やアンモナイトのレプリカづくりを通じて地球生命史の一端を見てみよう。レプリカ作りは随時受け付け（作業に10分。乾燥に30分程度見込めます）</p>	
9	粘土であそぼう	地球社会基盤学類
	 <p>焼き物や工作、化粧品や薬にも使われる粘土。ありふれたものだけど、私たちの生活を支えるたいせつな物質です。その粘土と水の不思議な性質を展示、実験します。</p>	
10	鳥人間コンテスト同好会 機体展示	機械工学類
	 <p>鳥人間コンテストの滑空機部門に出場する際の人力飛行機を展示します。どのような機体を作っているかが見学できます。</p>	



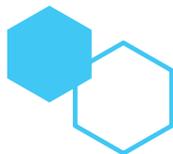
本館 1階（講義室等）

11	人エイクラをつくろう	サイエンス☆ラボ
12	電気回路とコンピュータ	サイエンス☆ラボ
13	鉱物とガラスの秘密&鉱物アクセサリを作ろう	地球社会基盤学類
14	セロテープで万華鏡を作ろう！	物質化学類
15	化学に関する展示	物質化学類
16	物を使った数理パズル	数物科学類
17	ワイヤクラフトで好きな形のイライラ棒を作ってみよう！	機械工学類
18	人工衛星を体験しよう！	先端宇宙理工学研究センター
19	メビウスの輪の不思議	生命理工学類
20	IoTとスマートホーム	フロンティア工学類



1号館 1階

21	<p>グラフを使ってパズルをとこう</p>  <p>一筆書きのパズルは知っていますか？ このパズルで考える図形をグラフといいます。 このグラフを使って解けるパズルを解いてみよう！</p>	数物科学類
22	<p>身近なものでカラフルタワーを作ろう！</p>  <p>カラフルなタワーの正体は水と油！？みなさんのおうちのキッチンにある身近なものを使ってカラフルなタワーを作ってみよう！</p>	物質化学類
23	<p>角間の森で暮らす動物や植物</p>  <p>金沢大学角間キャンパスは山や森に囲まれています。この豊かな自然の中で暮らす昆虫やキノコを紹介します。彼らの小さな世界を覗いてみてください。</p>	生命理工学類
24	<p>キラキラスライムを作ろう！</p>  <p>塗料を使って、蛍光色のスライムを作ってみよう。固まる理由、わかりますか？化学構造の解説をしながら作っていきます。</p>	物質化学類
25	<p>セルロースで玉虫色の液晶を作ろう！</p>  <p>植物の細胞壁や綿、繊維に使われているセルロースを使って、液晶を作ってみよう！ きれいな玉虫色になるかな？ (目安時間20分)</p>	物質化学類



3号館 1階

26	<p>液体窒素をつかった楽しい極低温実験</p>  <p>-196℃の液体窒素を使ってさまざまなものを冷やし、極低温で起こるさまざまな現象を紹介します。極低温の世界を体験しに来てください。</p>	数物科学類
27	<p>電解研磨（でんかいけんま）でキラキラのアルミニウムを作ろう！！</p>  <p>金属の表面を滑らかにすると、鏡のようにキラキラになります。アルミニウムのワッシャーを研磨紙で磨いた後、電解研磨（でんかいけんま）という方法で滑らかにします。紐と組み合わせると、ネックレスになるかも。 ※受付10時、11時、13時、14時。（所要時間：30分、各5名まで、電解研磨は一人ずつしかできないので待ち時間あり）</p>	機械工学類
28	<p>ロボットとあそぼう</p>  <p>マンマシン研究室では学生自作のロボットによる子供向けイベント、産業用ロボットを用いたオリジナルキーホルダー作成などを行います。遊びに来てください！</p>	機械工学類

バイオマス・グリーンイノベーションセンター

29	カラフルビーズを作ろう！	BGIC企画
	人エイクラと同じ成分着色ビーズを使ってカラフルビーズを作ってみよう！	
30	カラフルTシャツを作ろう！	BGIC企画
	Tシャツに貼るアイロンシートを作成して、熱融着の原理を利用したオリジナルなカラフルTシャツを作ろう！	
31	超分子で固めたボールを作ろう！	BGIC企画
	超分子は、分子と分子の間で織り成す力により形成されるものです。この力によって、普通では難しい機能を生み出します。今回は、身の回りの材料からボールを作成し、超分子の力を身近に感じてみましょう。	

バイオマス・グリーンイノベーションセンター (BGIC) について

バイオマス・グリーンイノベーションセンター(BGIC)は、天然由来素材バイオマスの最先端研究開発拠点です。持続可能な循環型社会の実現に向けて、金沢大学と化学品メーカー「ダイセル」が共同で研究を行っています。今年、BGIC企画として3つのブースを初出展します。金大生やダイセルの研究者と一緒に、科学の不思議を体験しましょう！

BGICWebサイトはこちら↓

<https://bgic.kanazawa-u.ac.jp/>



サイエンス☆ラボについて

金沢大学サイエンス☆ラボは、理科実験を開発・実践して子供たちに「科学の面白さ」を伝えることを目的としたサークルで、さまざまな分野の学生が集まって活動しています。科学実験教室や、能登サイエンスワールド、石川県エコ農業フェアなどの学外イベントにも参加しています。

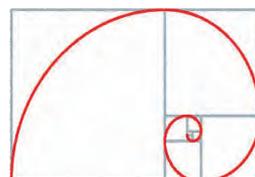
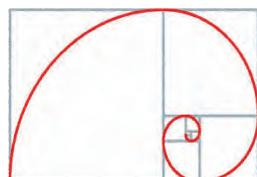
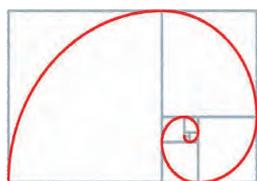
今年のふれてサイエンス&てくてくテクノロジーには4つのブースを出させてもらいました。面白い実験や体験ができるようなブースになっているので、ぜひ金沢大学サイエンス☆ラボのブースに遊びに来てください！

金沢大学サイエンス☆ラボ代表 古市誠恵

過去の活動紹介

X (旧twitter) @ku_sciencelab

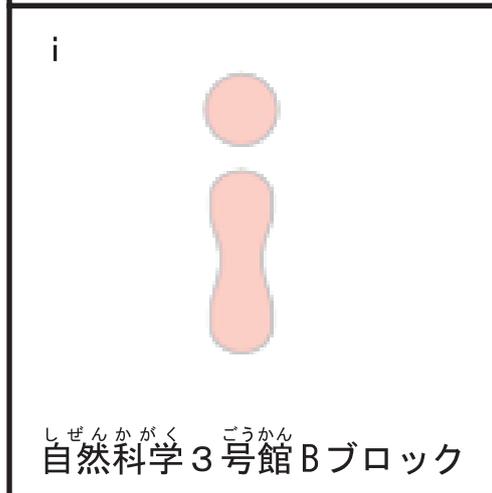
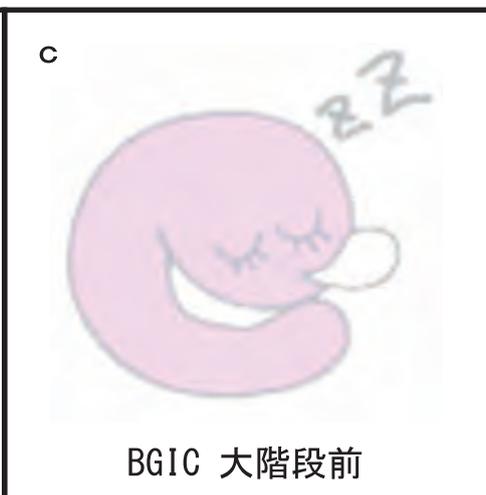
facebook <https://ja-jp.facebook.com/science.lab.kanazawa/>



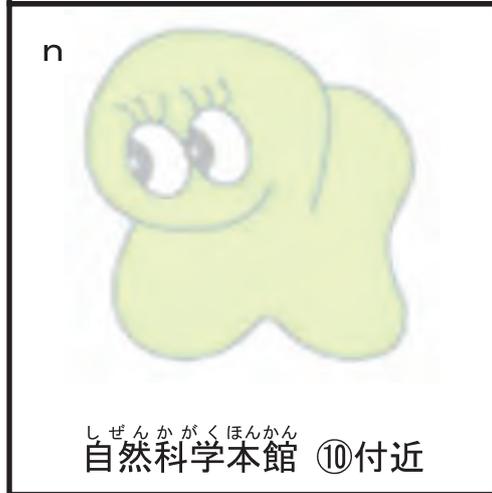
ふれてサイエンス☆てくてくテクノロジー スタンプラリー



こ い じょう あつ ほん かん かい そう ごう うけ つけ き
5個以上集めたら本館G2階総合受付に来てね!



ぜんぶあつ けいひん
全部集めると景品
 ごうか
が豪華になるよ!



※景品交換は、14時30分まで

※景品は、数に限りがあります。

角間キャンパス

金沢大学

北地区

南地区

中地区

中地区



北地区

- N1 大学会館(食堂・売店・郵便局)
- N2 中央図書館・資料館
- N3 総合教育1号館
- N4 総合教育講義棟
- N5 総合教育2号館
- N6 人間社会1号館
- N7 人間社会2号館
- N8 人間社会3号館

南地区

- S1 自然科学本館
- S2 自然科学系図書館、南館利施設(食堂・売店)
- S3 理工学棟、薬学棟、医薬科学棟、ナノメテリアル研究所
- S4 自然科学2号館
- S5 自然科学3号館

中地区

- C1 本部棟、保健管理センター、先端科学・社会共創推進機構
- C2 学術メディア創成センター
- C3 中館利施設
- C4 自然科学5号館(理工学棟)
- C5 インキューション施設
- C6 低温研究室
- C7 奈殿モデル総合研究センター
- C8 アイソトープ理工系研究施設
- C9 かくまちプラザ
- C10 角間ケストハウス、ELPセンター
- C11 国際交流会館



金沢大学主催（株式会社ダイセル共催）

産学連携による奥能登復興支援企画

■企画概要

① 内容	「ふれてサイエンス&てくてくテクノロジー」に、奥能登地域の小学生親子を招待するバスツアー企画です。 <u>奥能登の子どもたちへ科学と触れ合える場を提供することで、科学を通じて子どもたちに新しい可能性を示し、震災や豪雨災害からの復興に向けての一助となる</u> ことを目指して実施するものです。本企画では、バイオマス・グリーンイノベーションセンターにて本学と株式会社ダイセルで計3つの実験ブースを設けます。なお、これらの実験ブースには一般来場者も参加いただきます。
② 場所	金沢大学 角間キャンパス バイオマス・グリーンイノベーションセンター（BGIC）
③ 参加予定者	一般来場者のほか、奥能登地域の小学生の親子約70人
④ 日程	11月2日（土） 10:00-15:00 特設サイエンス教室 by 金沢大学&ダイセル @BGIC 3階 【13:00-14:00 奥能登の小学生親子が参加】
⑤ 報道対応	13:00-14:00の間、BGIC会場にて、BGIC副センター長 長谷川 浩によるインタビュー対応が可能です。

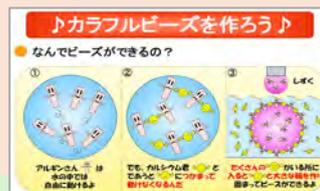


<BGIC サイエンス教室企画>

【実験1】「カラフルTシャツを作ろう」



【実験2】「カラフルビーズを作ろう」



【実験3】「超分子で固めたボールを作ろう」

